

2026年1月27日

代表取締役さま
調達/CSR/サステナビリティのご担当者さま

(一社) 熱帯林行動ネットワーク (JATAN)
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-13-11 204

【再度のお願い】2025 インドネシア産紙製品に関するアンケート調査へのご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

熱帯林行動ネットワーク(JATAN)は、おもに東南アジアの熱帯地域における森林問題に取り組む日本の非営利組織(NGO)です。これまで、木材(製品)や紙・パルプ、パーム油等の生産国での環境・社会問題の解決に向けて取り組んできました。

インドネシア産の紙製品(印刷・情報用紙、衛生用紙)を取り扱う企業さまを対象に、調達状況および問題への取り組み状況を把握させていただきたく、昨年11月にアンケートご協力のお願いをさせていただきました。早速ご回答いただきました企業の皆さまには心より御礼申し上げます。いまだご回答いただいていない企業さまには重ねてのお願いとなり恐縮です。

JATAN ではアンケートを通して、当該紙製品の調達や販売など市場の動向を広く把握させていただき、調査の結果ならびに現地情報をフィードバックさせていただくことで、環境・人権に関わる御社の製品・原料調達の方針の課題改善、持続可能なサプライチェーンの実現に役立てていきたいと考えています。

ついては、一社でも多くのご回答をいただくことで市場の実態理解の質を高めていきたいと思っておりますので、お忙しいところまことに恐縮ですが、是非、ご協力をお願いいたします。

なお、インドネシアで操業する製紙企業グループのアジア・パルプ・アンド・ペーパー(APP)社とアジア・パシフィック・リソーシズ・インターナショナル・リミテッド(APRIL)の製品について JATAN はとくに、パルプ原料の調達に伴う農地・先住地の収奪、住民の生活権侵害でたいへん大きな問題が存在していると認識しています。下記ウェブサイトが調達方針等のご判断の一助になれば幸いです。

【参考】

- 2024 インドネシア産紙製品に関するアンケート調査結果と講評 <https://jatan.org/archives/10420>
- メイド・イン・インドネシアの真実－熱帯林を破壊してつくられる紙製品－<https://paper.jatan.org/>
- JATAN「紙・パルプ特設サイト」<https://jatan.org/paper-pulp>
- 【12/11 セミナー報告】インドネシア産紙製品と APP/APRIL の FSC との関係断絶修復プロセス <https://jatan.org/archives/11301>

アンケートについては誠に勝手ながら、ご回答の期限を **2026年2月18日(水)** までとさせていただきます。ご回答が遅くなる場合、その旨お伝えいただければ幸いです。

下記の JATAN のページにアクセスしていただき、アンケート (Google フォーム) のリンクをクリックしてください。質問項目は全部で 9 項目ございます (回答時間目安 5 分程度)。なお、結果につきましては事務局で集計・取りまとめの後に、ご回答の有無、質問の未回答を含めまして御社の名前を明記の上、ウェブサイトにて公表させていただきます。取得したデータは厳格な取り扱いに努めます。回答に際してご不明の点などありましたら、下記担当者にメールでお問い合わせください。

アンケート調査サイト <https://jatan.org/archives/11292>

JATAN アンケート係 (担当: 事務局)
E-mail: jatan.office@gmail.com

以上